



Linking your dreams
リンテック株式会社

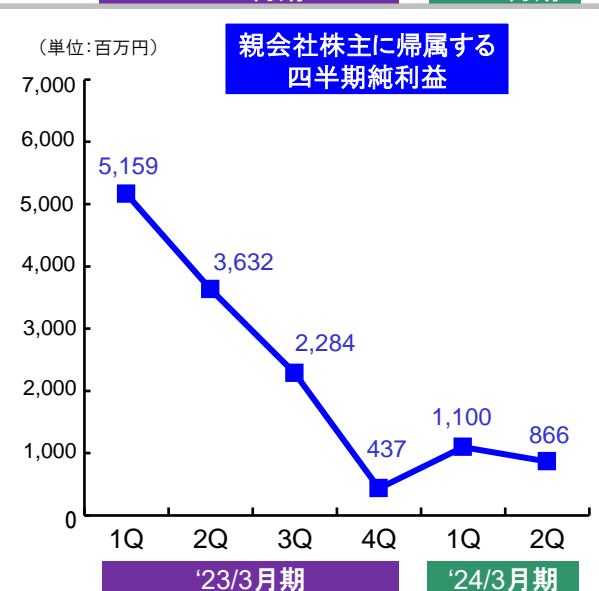
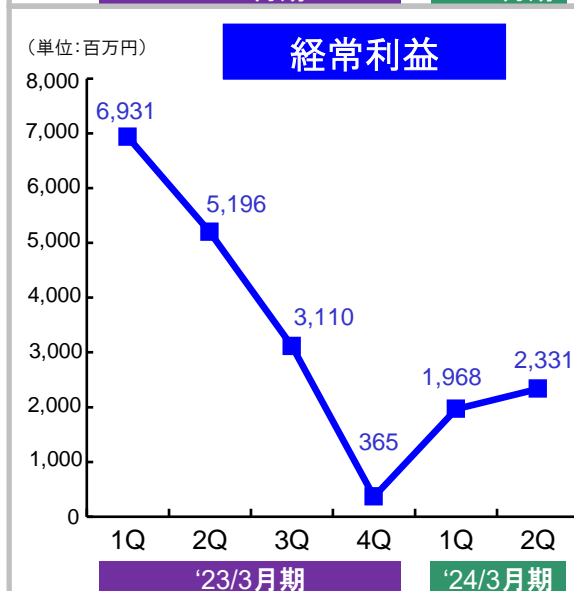
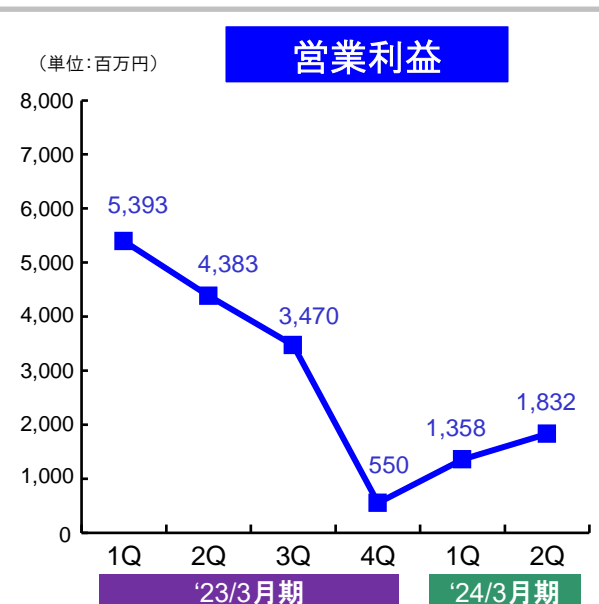
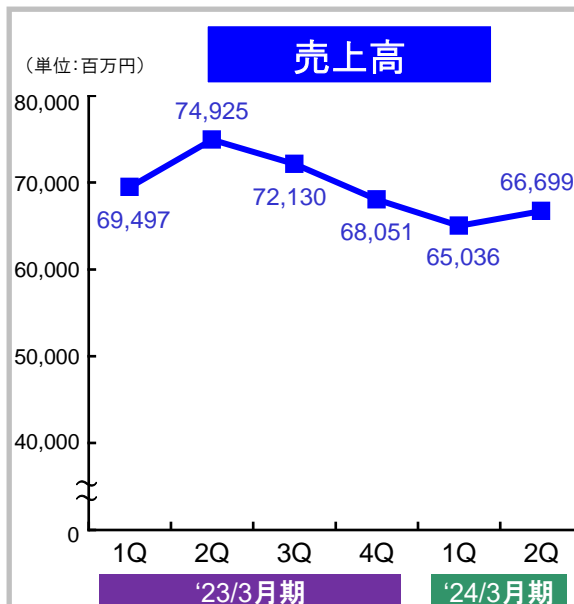
2024年3月期第2四半期 決算説明会資料



2023年11月15日
リンテック株式会社

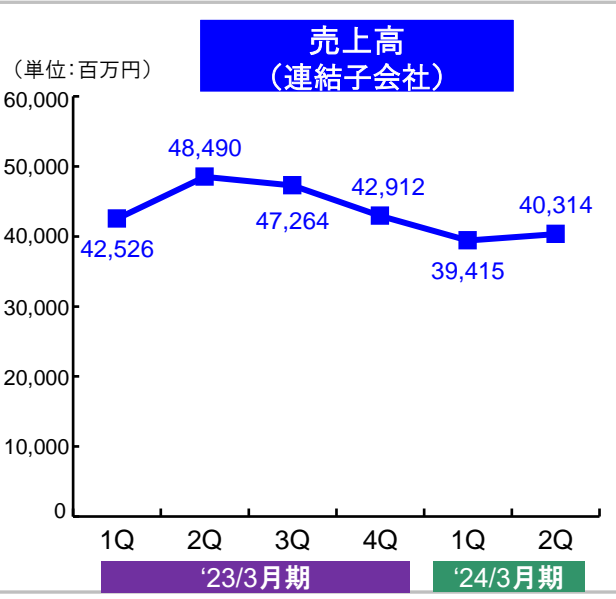
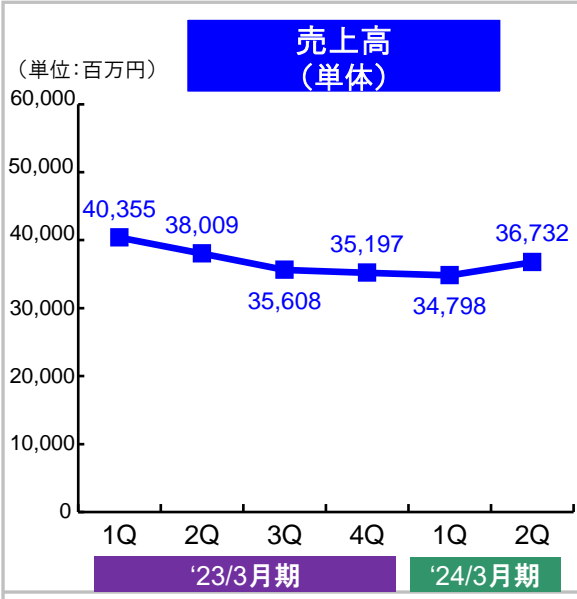
2024年3月期第2四半期 連結業績の概要①

	'23/3月期 第2四半期 累計	'24/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
(単位:百万円)			
売上高	144,422	131,735	▲12,686 (▲8.8%)
営業利益	9,776	3,190	▲6,586 (▲67.4%)
経常利益	12,127	4,299	▲7,827 (▲64.5%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,791	1,966	▲6,824 (▲77.6%)

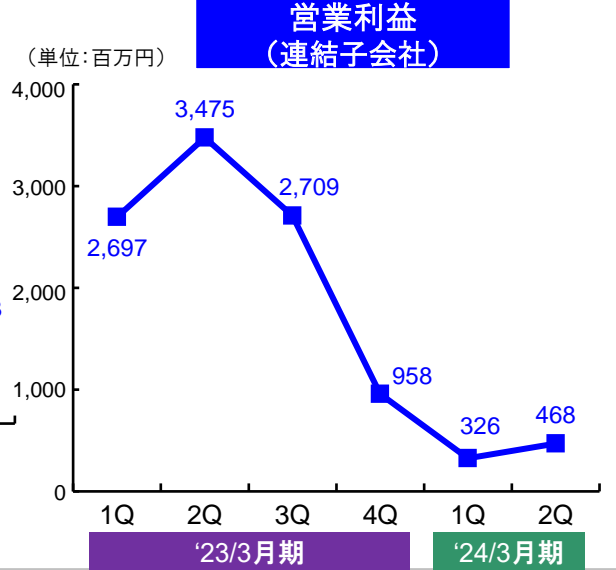
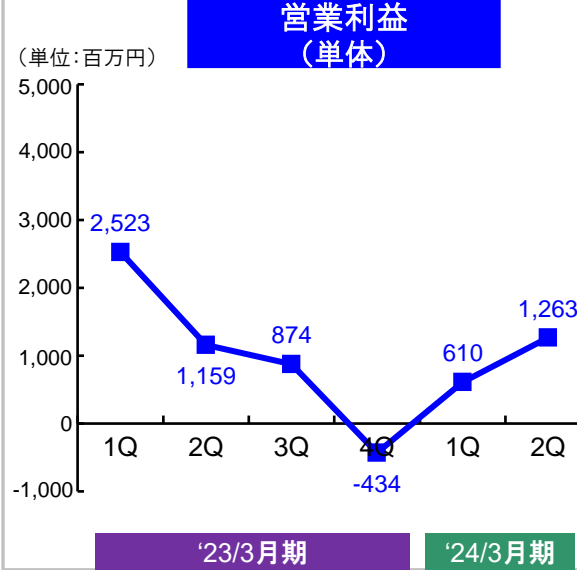


2024年3月期第2四半期 連結業績の概要②

	'23/3月期 第2四半期 累計	'24/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
売上高			
	(単位:百万円)		
単体	78,364	71,530	▲6,834 (▲8.7%)
連結子会社	91,016	79,729	▲11,287 (▲12.4%)
消去	▲24,958	▲19,524	5,434
計	144,422	131,735	▲12,686 (▲8.8%)



	'23/3月期 第2四半期 累計	'24/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
営業利益			
	(単位:百万円)		
単体	3,682	1,873	▲1,809 (▲49.1%)
連結子会社	6,172	794	▲5,378 (▲87.1%)
消去	▲78	523	601
計	9,776	3,190	▲6,586 (▲67.4%)



➤ 売上高

● 単体

価格改定効果はあったものの、半導体関連粘着テープおよび関連装置、積層セラミックコンデンサ関連テープ、光学ディスプレイ関連粘着製品などの需要減少

● 連結子会社

円安による円貨換算効果はあったものの、マックタックが大幅な販売数量の減少
アドバンストマテリアルズ事業部門、オプティカル材事業部門の子会社においても需要減少

➤ 営業利益

● 単体

(主な増益要因)

販売価格への転嫁 約3.7億円

(主な減益要因)

販売数量の減少・操業損失 約3.8億円

パルプや石化原材料価格、
動燃費などの上昇 約1.7億円

● 連結子会社

マックタック、アドバンストマテリアルズ事業部門、
オプティカル材事業部門の子会社での販売数量の減少
により減益

【期中平均為替レート(実績)】

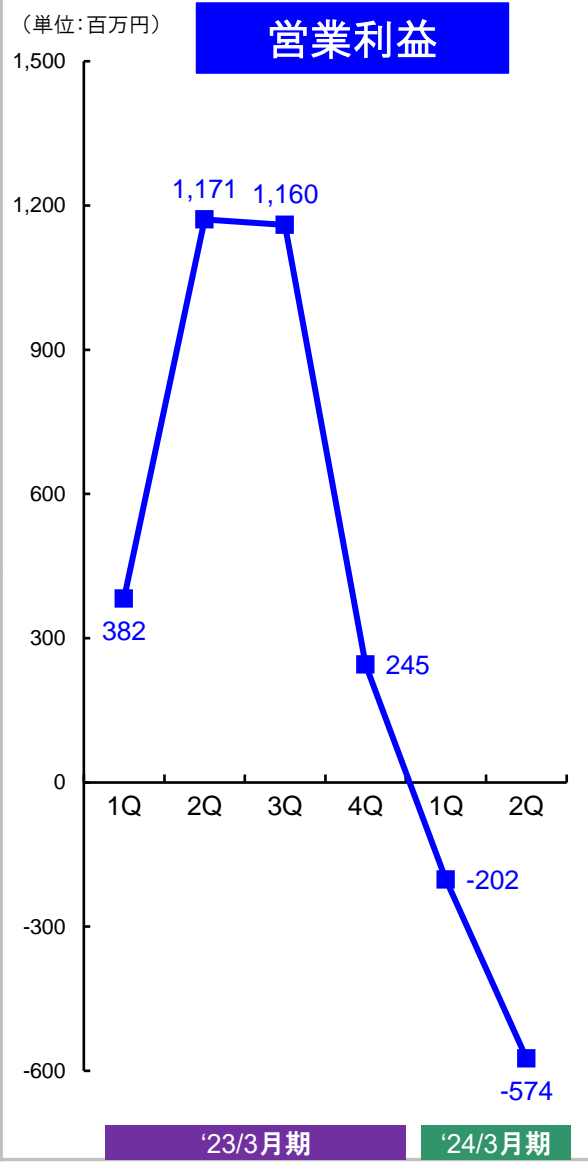
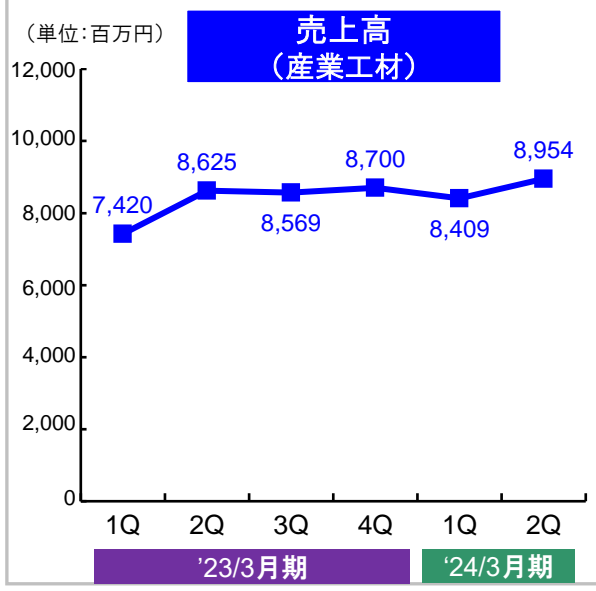
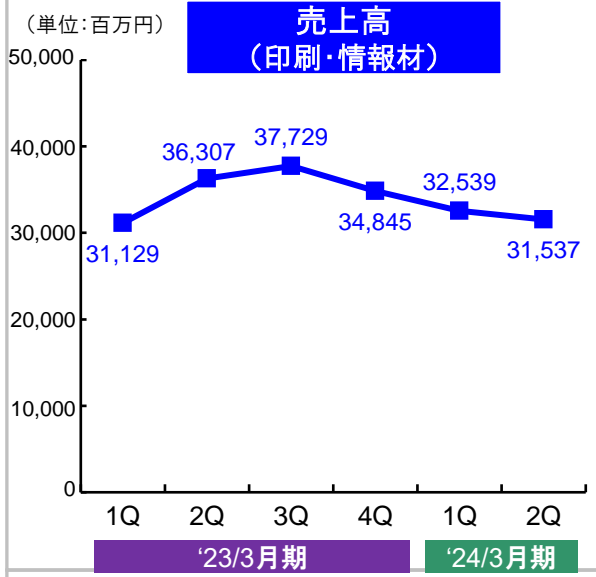
	(23/3 2Q)		(24/3 2Q)
円/US\$	124.52	→	136.54
円/¥-□	135.16	→	147.93
円/WON	0.1006	→	0.1049
円/中国元	19.13	→	19.55
円/台湾\$	4.33	→	4.46

2024年3月期第2四半期 印刷材・産業工材関連の概要①

	'23/3月期 第2四半期 累計	'24/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
--	------------------------	------------------------	-------------

(単位:百万円)

印刷・情報材 事業部門	67,436	64,076	▲3,359 (▲5.0%)
産業工材 事業部門	16,045	17,363	1,317 (8.2%)
売上高 合計	83,481	81,439	▲2,042 (▲2.4%)
営業利益	1,553	▲776	▲2,330 (-%)



➤ 印刷・情報材事業部門

国内：物流・通販向けが堅調

食品関連において物価高騰による買い控えの影響を受けたことに加え、
飲料キャンペーン用などの需要が減少したことなどにより販売数量が減少

海外：米国、中国において販売数量が減少

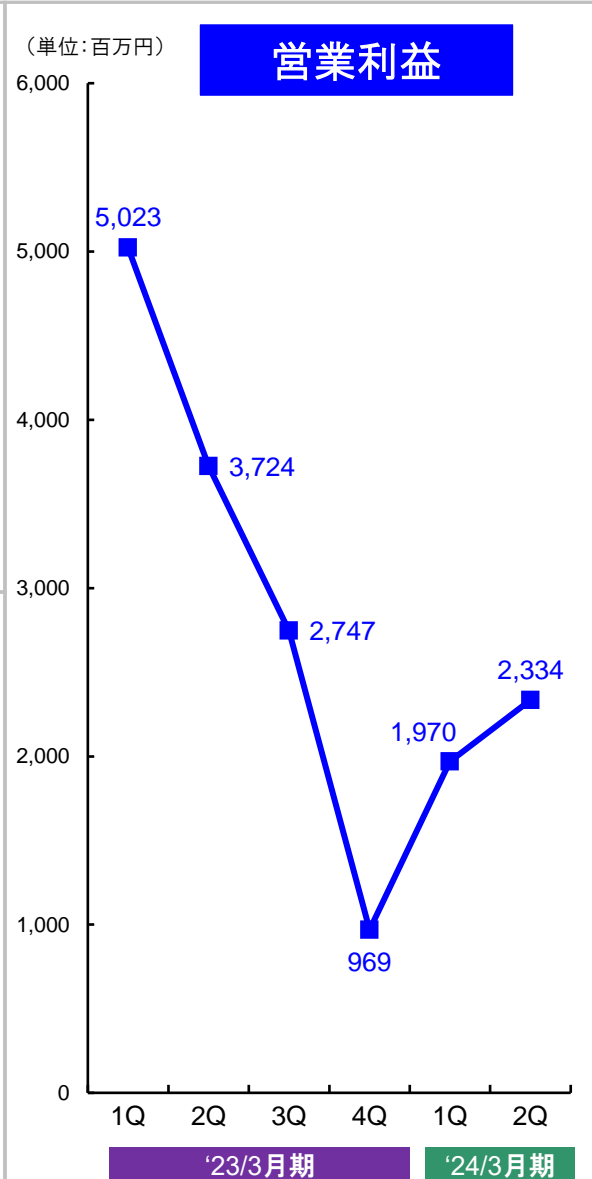
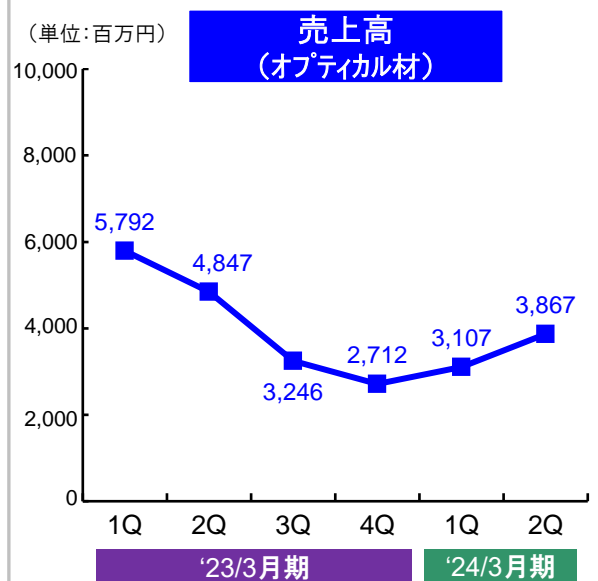
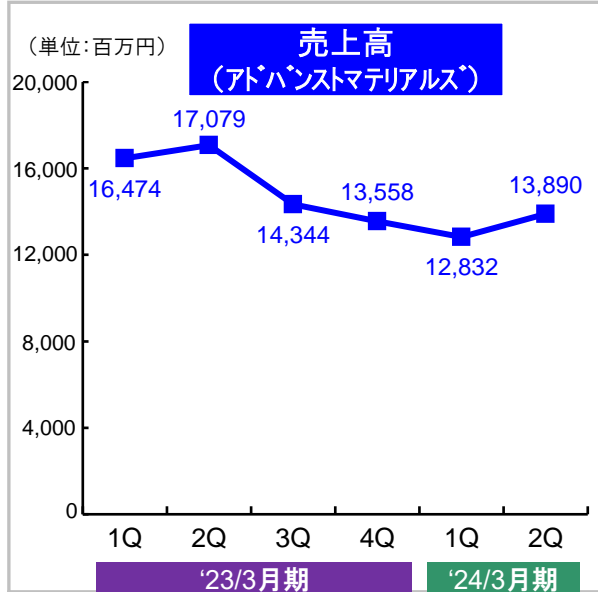
➤ 産業工材事業部門

国内：自動車用粘着製品、建物用ウインドーフィルム、通販向け装置が堅調

海外：米国やインド、アセアン地域で自動車用ウインドーフィルムや自動車用粘着製品が堅調

2024年3月期第2四半期 電子・光学関連の概要①

	'23/3月期 第2四半期 累計	'24/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
(単位:百万円)			
アドバンス マテリアルズ 事業部門	33,553	26,722	▲6,831 (▲20.4%)
オプティカル材 事業部門	10,639	6,974	▲3,664 (▲34.4%)
売上高 合計	44,192	33,696	▲10,495 (▲23.7%)
営業利益	8,747	4,304	▲4,442 (▲50.8%)



➤ アドバンストマテリアルズ事業部門

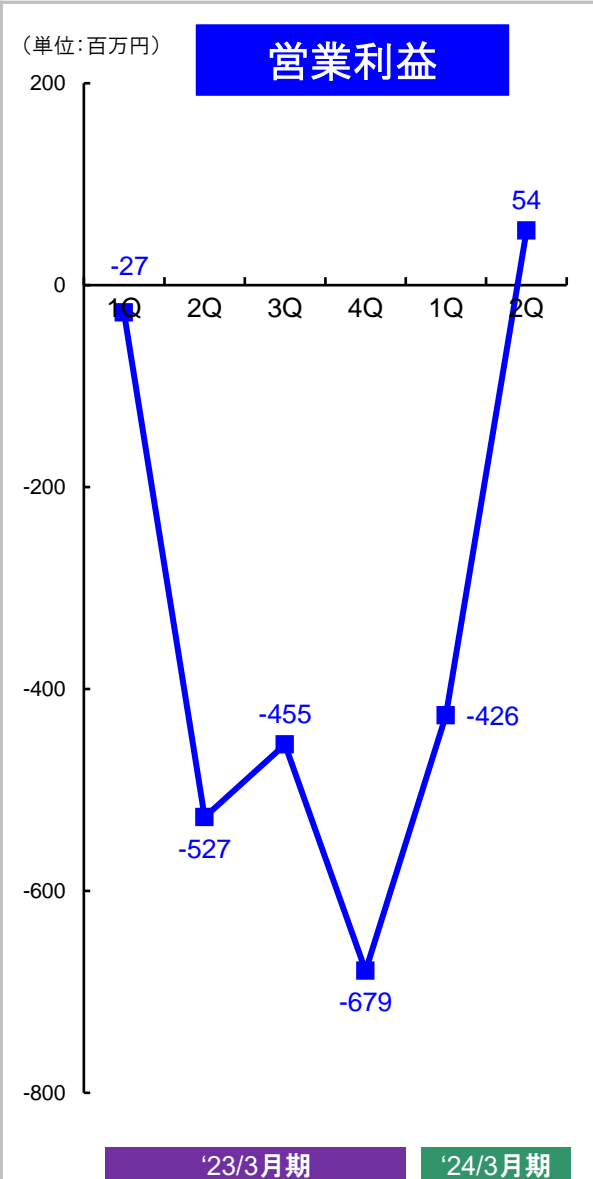
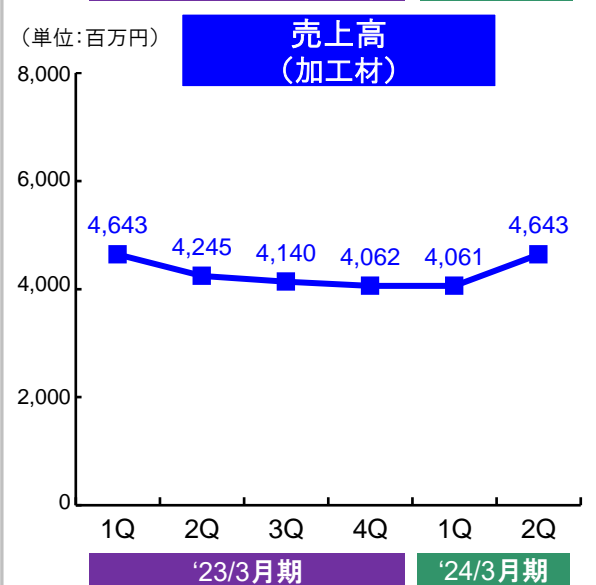
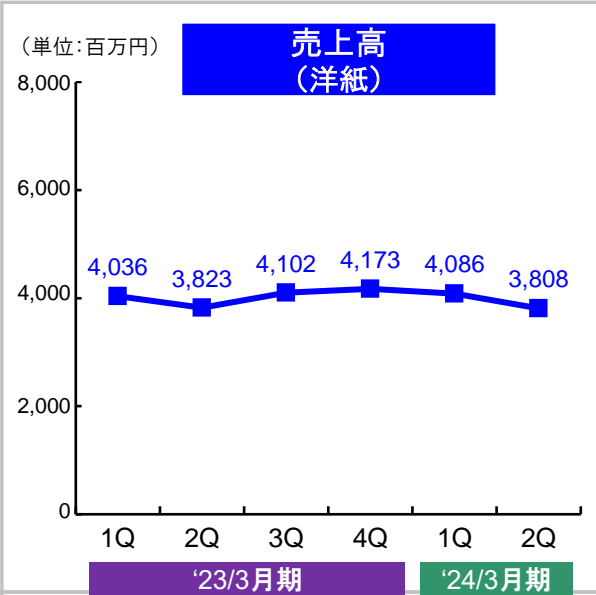
半導体関連粘着テープおよび関連装置、積層セラミックコンデンサ関連テープがスマートフォン、パソコン用などの需要減少の影響を大きく受け低調

➤ オプティカル材事業部門

光学ディスプレイ関連粘着製品は大型テレビ用やスマートフォン用などの中小型向けともに需要減少の影響を受け低調

2024年3月期第2四半期 洋紙・加工材関連の概要①

	'23/3月期 第2四半期 累計	'24/3月期 第2四半期 累計	増減 (増減率)
(単位:百万円)			
洋紙 事業部門	7,859	7,894	35 (0.5%)
加工材 事業部門	8,888	8,704	▲184 (▲2.1%)
売上高 合計	16,747	16,598	▲148 (▲0.9%)
営業利益	▲554	▲372	182 (+%)



➤ 洋紙事業部門

クリーンペーパーを含む工業用特殊紙は低調
主力のカラー封筒用紙や学童向けの色画用紙、ファストフード向けの耐油耐水紙が堅調

➤ 加工材事業部門

電子材料用剥離紙の需要は回復
一般粘着製品用剥離紙、合成皮革用工程紙、光学関連製品用剥離フィルムが
需要減少の影響を受け低調

2024年3月期通期 連結業績予想①

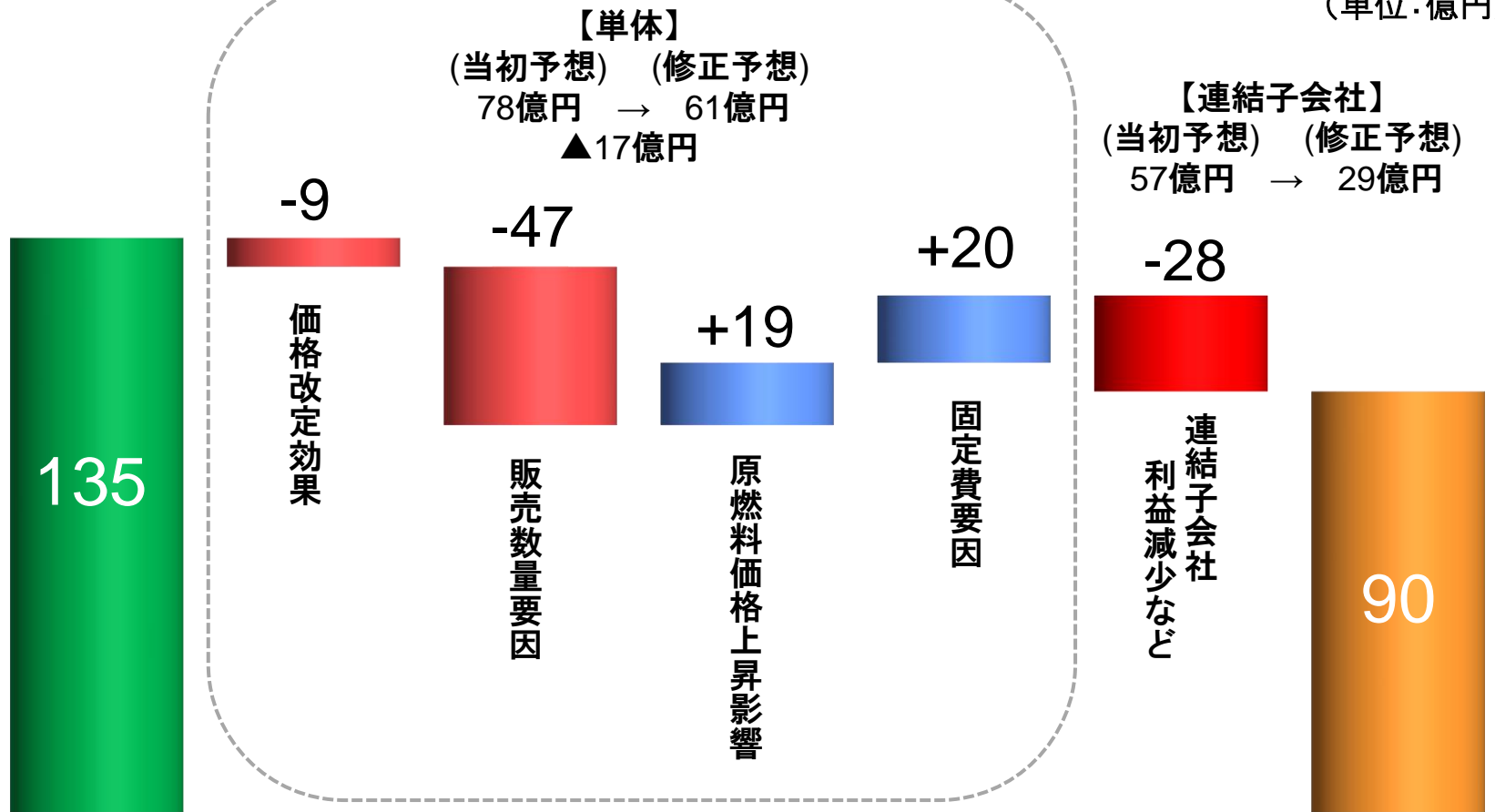
(単位:億円)

	'24/3月期 上期実績	'24/3月期 下期予想	'24/3月期 修正予想	'24/3月期 当初予想	差異	'23/3月期 実績
売上高	1,317	1,433	2,750	2,900	▲150	2,846
営業利益	32	58	90	135	▲45	138
経常利益	43	57	100	135	▲35	156
親会社株主に帰属する 当期純利益	20	35	55	95	▲40	115

【想定為替レート】	'24/3月期 上期実績	'24/3月期 下期想定	'24/3月期 通期想定	'24/3月期 当初想定	'23/3月期 実績
円/US\$	136.54	147.58	142.06	135.00	132.08
円/ユーロ	147.93	157.87	152.90	135.00	138.52
円/WON	0.1049	0.1110	0.1079	0.1000	0.1022
円/中国元	19.55	20.27	19.91	19.50	19.50
円/台湾\$	4.46	4.62	4.54	4.35	4.42

2024年3月期通期 連結業績予想② (当初予想→修正予想)

(単位:億円)



2024/3月期
営業利益
(当初予想)

【為替レート】

	(2024/3 当初予想)		(2024/3 修正予想)
円/US\$	135.00	→	142.06
円/ユーロ	135.00	→	152.90
円/WON	0.1000	→	0.1079
円/中国元	19.50	→	19.91
円/台湾\$	4.35	→	4.54

2024/3月期
営業利益
(修正予想)

2024年3月期通期 連結業績予想③ 印刷材・産業工材関連

(単位:億円)

	'24/3月期 上期実績	'24/3月期 下期予想	'24/3月期 修正予想	'24/3月期 当初予想	差異	'23/3月期 実績
売上高						
印刷・情報材事業部門	641	711	1,352	1,417	▲65	1,400
産業工材事業部門	173	180	353	370	▲17	333
印刷材・産業工材関連	814	891	1,705	1,787	▲82	1,733
営業利益						
印刷材・産業工材関連	▲7	▲1	▲8	24	▲32	30

➤ 売上高

●印刷・情報材事業部門

国内：インバウンド効果や個人消費の回復に期待

物価高騰による食品関連製品などを中心とした買い控え懸念

海外：マックタックで需要回復の遅れにより当初予想を大幅に下回る。中国でも需要減少

●産業工材事業部門

国内において自動車用粘着製品を中心に堅調も当初予想の販売数量までには至らず

2024年3月期通期 連結業績予想④ 電子・光学関連

(単位:億円)

	'24/3月期 上期実績	'24/3月期 下期予想	'24/3月期 修正予想	'24/3月期 当初予想	差異	'23/3月期 実績
売上高						
アドバンストマテリアルズ事業部門	267	313	580	612	▲32	615
オプティカル材事業部門	70	64	134	144	▲10	166
電子・光学関連	337	377	714	756	▲42	781
営業利益						
電子・光学関連	43	62	105	109	▲4	125

➤ 売上高

●アドバンストマテリアルズ事業部門

下期以降、半導体関連粘着テープおよび関連装置、積層セラミックコンデンサ関連テープの受注回復も当初予想までには至らず

●オプティカル材事業部門

光学ディスプレイ関連粘着製品の販売数量が減少

2024年3月期通期 連結業績予想⑤ 洋紙・加工材関連

(単位:億円)

	'24/3月期 上期実績	'24/3月期 下期予想	'24/3月期 修正予想	'24/3月期 当初予想	差異	'23/3月期 実績
売上高						
洋紙事業部門	79	77	156	170	▲14	161
加工材事業部門	87	88	175	187	▲12	171
洋紙・加工材関連	166	165	331	357	▲26	332
営業利益						
洋紙・加工材関連	▲4	▲3	▲7	2	▲9	▲17

➤ 売上高

●洋紙事業部門

主力のカラー封筒用紙を中心に販売数量が減少

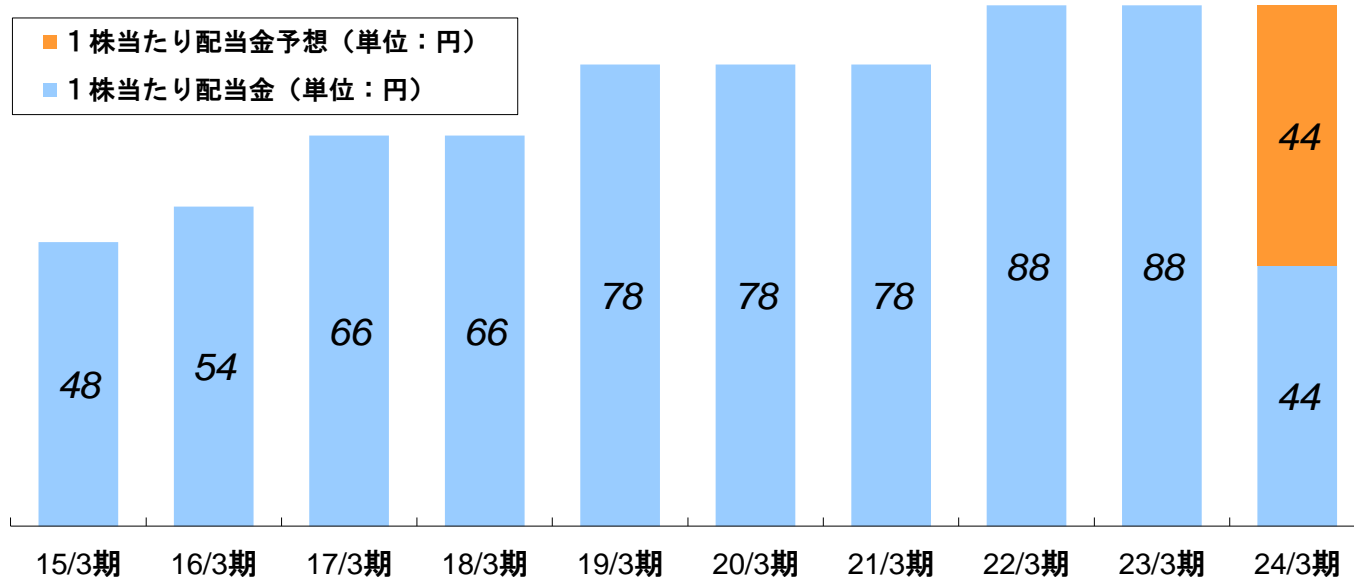
●加工材事業部門

炭素繊維複合材料用工程紙、合成皮革用工程紙の受注が緩やかに回復

2024年3月期 配当予想

(基本方針)

当社は株主への利益還元の充実を経営上の最重要課題の一つと位置づけており、利益配分につきましては、経営基盤の強化を図りつつ、現在進行中の中期経営計画「LSV 2030-Stage1」の最終年度である2024年3月期から、次期中期経営計画「LSV 2030-Stage2」（2024年4月～2027年3月）の最終年度である2027年3月期までの4年間は原則として減配せず、配当性向40%以上またはDOE（株主資本配当率）3%を目途に配当を行うことといたします。内部留保資金につきましては、財務基盤の強化ならびに将来の企業価値向上のための生産設備や研究開発投資などに有効に活用してまいります。



親会社株主に帰属する 当期純利益(億円)	116.6	109.0	114.5	112.6	129.4	96.2	114.1	166.4	115.0	55.0
1株当たり当期純利益(円)	161.63	151.07	158.69	156.02	179.24	133.20	157.81	232.12	167.85	80.40
連結配当性向(%)	29.7	35.7	41.6	42.3	43.5	58.6	49.4	37.9	52.4	109.4

ご清聴ありがとうございました

本資料の内容に関する注意

本資料に記載された計画や予測等は、資料作成時点での様々な前提に基づいた弊社の判断であり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがあります。